

<紙面から>

取手市議会は、1月30日、31日に平成26年第1回臨時会を開催しました。当臨時会では、「スマートウエルネスシティとりで」推進の拠点となる、取手駅西口「ウエルネスプラザ」建設に係る補正予算と、それに関連する請願が審査されました。

また、2月17日には、平成26年第2回臨時会が開催され、自転車駐車場の使用料に係る条例改正が審査されました。さらに、正副議長の選挙、任期満了に伴う常任委員会・議会運営委員会委員の選任等の議会人事が行われました。

発行・編集責任者／取手市議会議長 佐藤隆治
発行／取手市議会 編集／取手市議会事務局
〒302-8585 茨城県取手市寺田5139
電話番号 0297-74-2141(内線1801・1802)
ファクス 0297-74-1990
ホームページアドレス http://www.city.toride.ibaraki.jp/
e-mailアドレス gikai@city.toride.ibaraki.jp

第1回
臨時会

ウエルネスプラザ建設予算可決!!! 建設中止を求める請願は不採択



(仮称) ウエルネスプラザとは?

藤井市長が平成23年4月の市長選挙において公約として発表した「ウエルネス・タウン取手の創造」(平成25年6月に「スマートウエルネスシティとりでの推進」として計画化)の拠点となる施設。取手駅北土地区画整理事業地内のB街区(茨城県学生寮跡地)に建設・整備が計画され、多目的ホール、保健センター、トレーニングジム、キッズプレイルームなどの諸室、諸機能を配する予定。

ウエルネスプラザ整備事業費

平成25年度	7億5,600万円
26年度	8億5,590万円
27年度	4億4,410万円
合計額(総事業費)	20億5,600万円

補正予算の歳入歳出内訳

歳入	・国庫補助金	3億3,270万円
	・合併特例債	4億9,130万円
	・一般会計繰入金	2,595万4,000円
計		8億4,995万4,000円
歳出	・プラザ整備工事請負費	7億5,600万円
	・公有財産(用地)購入費	9,395万4,000円
計		8億4,995万4,000円

●平成25年度取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算(第3号)：可決
〔補正予算額〕
8億4,995万4,000円増
〔討論〕
加増議員：財政難を理由に市民に負担と我慢を強いる一方で、プラザ計画の強行は、市民の理解を得られないものではない。反対。
入江議員：復興工事等の関係で想定外の工事費の増も発生したが、今ここで再びスタートに戻れることを市民が望んでいるのか。賛成。
池田議員：本当の意味でのウエルネス・タウン構想とは、健康施策の充実。また、市は予算増とそれによる経済効果について説明責任を果たしていない。反対。
赤羽議員：藤井市長は平成23年、ウエルネス・タウン

構想を掲げて当選した。私はこの時の市民の選択を尊重したい。賛成。
市村議員：予算額が意見公募時12億円の倍、当初計画7億円の3倍というのは受け入れられない。補助金は他の使い道も可能。反対。
山野井議員：ウエルネス・タウン構想は、時代の要請にマッチしており、近隣に先駆けて取り組んでいく必要がある。賛成。
飯島議員：将来にわたる費用及び効果の説明が不十分であり、管理運営方法、ラニンングコストが不明のままでは賛成できない。反対。
佐藤(隆)議員：他市から人を呼ぶ手だてが必要であり、プラザはその役割を担う。防災機能充実による予算増は納得でき、資材高騰による増はやむを得ない。賛成。

齋藤議員：建設費が20億5,600万円で、市の実質負担額は1億5,290万円と抑えられている。市民に健康意識が広がり、商業、産業にいい影響が出ることを期待。賛成。
平議員：政治が全精力を注ぐべきは経済の浮上。景気回復のため社会保障の充実に頑張る必要がある。賛成。
石井議員：今の取手駅周辺には茨城県の玄関としての魅力がない。魅力ある取手市にしてほしい。賛成。
結城議員：箱物からではなくソフトから優先すべき。プラザで本当に都市間競争に勝てるのか。反対。
吉田議員：プラザができれば、人が駅前を訪れ、経済効果が生まれる。今建設しなければ、駅前の活性化がまた遅れてしまう。賛成。

●「ウエルネスプラザ」に関する請願：不採択
①プラザ建設を中止し、ウエルネス・タウン構想は市の基本構想等に反するものとして、構想自体を審議し直すこと。②基本構想等が変更された場合、プラザ建設の意義、事業費等を明らかにした上、再度パブリックコメントを行うこと。
③パブリックコメントで反対の意見が多い場合は、計画の再考を求めるもの。
〔紹介議員〕
池田議員ほか2名
〔討論〕
関戸議員：市の基本構想の中にウエルネスはないので議決し直すことが求められている。改めて市民の意見をしっかりと聞き、決めるべき。また、パブリックコメントを形骸化させないためにも貴重な意見。賛成。
結城議員：プラザ建設・財政計画がずさんで、いまだに維持管理コストも明確に示されず、市民の不安は募るばかり。将来負担が増えるも背負うのは将来の市民であり、この請願はその市民の声である。賛成。
飯島議員：ウエルネス・タウン構想の説明、市民の意見のくみ上げが不十分だと請願者は訴えていた。市民に丁寧に向き合い、説明責任をきっちり果たすことを求める。賛成。